

保育サービスの充実

- [拡] 特別保育事業(中核市除く) (厚生:4億6,220万円)
  - ・病児病後児 (H21)27箇所 (H22)31箇所
  - ・延長保育 (H21)74箇所 (H22)76箇所
  - ・休日保育 (H21)25箇所 (H22)26箇所
- [拡] 民間保育所等緊急整備事業<こども基> (厚生:7億2,388万円)
- [新] 保育士人材バンク登録事業<こども基> (厚生:110万円)
  - 保育に従事していない有資格者を登録する人材バンク創設
- [新] マイ保育園モデル事業<こども基> (厚生:350万円)
  - 妊婦や3歳未満の子どもを持つ保護者に身近な保育園を「マイ保育園」として登録してもらい、登録保育園で育児体験・育児相談等を実施
- [新] ハートフル保育支援事業<こども基> (厚生:688万円)
  - 臨床心理士等が保育所を訪問し、特別な配慮を要する子どもへの対応をアドバイスするとともに、研修会を開催しハートフル保育推進員を養成
- [新] '子育て支援ミニ文庫(仮称)設置事業<こども基> (厚生:2億円)
  - 保育所等に地域の「子育て家庭向け」の読み聞かせ用絵本等を整備 665箇所

子どもの居場所づくり(放課後児童対策)

- [拡] 放課後児童クラブ事業 (厚生:2億4,008万円)
  - (H21)115箇所 (H22)129箇所(中核市除く)
- ・放課後子ども教室推進事業 (教委:4,400万円)
  - (H21)156教室 (H22)155教室(中核市除く)
- [拡] とやまっ子さんさん広場推進事業 (厚生:888万円)
  - (H21)17箇所 (H22)19箇所
- [新] 放課後児童クラブ運営強化事業<こども基> (厚生:350万円)
  - 指導員用ハンドブック、クラブ運営マニュアル等の作成
- [新] 児童館・児童センター・遊具等整備事業<こども基> (厚生:8,900万円)
  - 児童館、さんさん広場等に遊具等を整備

地域力を活用した子育て支援拠点の整備・サポート事業

- [新] '子育て応援フェスタ(仮称)開催事業<こども基> (厚生:2,000万円)
  - 子育て支援団体等の連携を推進するイベントを県内2箇所で開催
- [拡] 子育て家庭外出サポート事業<こども基> (厚生:7,600万円)
  - 公共・民間施設の妊産婦優先駐車場(200箇所)や授乳室(60箇所)等の整備に対して助成
- ・とやまっ子子育てミニサロン事業 (厚生:162万円)
- ・子育てシニアサポート事業 (厚生:120万円)
- ・地域子育て力・サポート事業<こども基> (厚生:750万円)
- [新] とやまの孫育てモデル事業<こども基> (厚生:120万円)
  - 祖父母世代を対象とした孫育て講座のモデル実施

母と子の健康づくり支援

- ・母の心のケア推進事業 (厚生:87万円)
- ・安心な妊娠・出産サポートブック作成事業 (厚生:200万円)
- [拡] 周産期医療体制整備事業 (厚生:1億3,796万円)
- [拡] 不妊対策強化事業<一部こども基> (厚生:1,029万円)
  - 不妊相談体制の充実、相談員の資質向上等

2 仕事と子育ての両立支援

子育てと両立できる職場環境の整備・働き方の見直し

- [拡] 仕事と子育て両立支援推進員派遣事業 (商労:670万円)
  - 仕事と子育て両立支援推進員8名を配置し、51人~100人の企業を重点的に訪問し、行動計画の策定を支援 (H21)600社 (H22)650社
- ・仕事と子育て両立支援企業表彰 (商労:40万円)
- ・仕事と子育て両立支援セミナー (商労:60万円)
- ・両立支援企業合同企業面接会 (商労:150万円)
  - 両立支援に熱心な企業による合同企業面接会の開催
- [新] ママたちの再デビュー支援事業<こども基> (生環:350万円)
  - 講座の開催(コース:就職編・起業編)
- [新] 子育てパパ応援事業<こども基> (生環:200万円)
  - 男性が家事・育児等家庭に参画するきっかけづくりの講座を開催

事業所内保育施設等の設置促進

- [拡] 事業所内保育施設推進事業 (商労:3,140万円)
  - 運営費の助成期間を5年間延長 (現行:運営開始後5年まで 10年まで)
- ・中小企業制度融資 設備投資促進資金<少子化対策枠> (商労:8,300万円)



男女の出会いの場づくり

- [新] 勤労者の出愛サポート事業<こども基> (商労200万円)
  - 県内企業に勤務する独身従業員を中心に、ボランティア活動を通じた出会いの場を提供
- ・とやまで愛(出会い)サポート事業 (厚生:450万円)
- [新] 出会いイベント活性化支援事業<こども基> (厚生:420万円)
  - NPO法人等が実施する、男女の健全な出会いイベントに対して助成

3 子どもの健やかな成長の支援

子どもの権利と利益の尊重

- ・児童虐待防止地域ネットワーク支援事業 (厚生:3,994万円)
- [新] 医療従事者向け虐待防止マニュアル作成
- [新] 児童養護施設の基幹的職員養成研修の実施
- [新] 児童養護施設整備事業

家庭の教育力の充実

- [拡] 親を学び伝える家庭教育推進事業
  - <一部こども基> (教委:460万円)
  - 親学びプログラム事例追加(20 28事例)
  - 親学びに関する指導者を養成
- [拡] いじめ総合対策事業(教委:2,376万円)
  - 家庭に問題を抱える生徒の課題解決のため、スクールソーシャルワーカーの派遣等

子どもの生きる力の育成

- [新] 公民館子ども自然体験事業<こども基> (教委:800万円)
  - 四季を通してふるさとの自然を体験(80公民館)
- [新] とやまっ子生活習慣推進事業<こども基> (教委:1,000万円)
  - 基本的生活習慣確立に向けた取組みの推進
  - ・朝から元気とやまっ子 食育・健康教育推進事業 (教委:710万円)
- [拡] 社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業 (教委:1,825万円)
- [新] 中高生子育てふれあい体験事業<こども基> (教委:200万円)
  - 高校生の赤ちゃんふれあい体験拡充
  - 新たに高校生子育て理解講座を実施
- [新] のびのび5歳児育み事業(教委:100万円)
  - 幼保小連携促進のため、フォーラムや保護者との子育て懇談会を開催
- ・元気とやまウォークラリー開催事業 (教委:210万円)

4 経済的負担の軽減

(国の諸制度が基本であるが県単独で支援も)

出産・乳幼児医療に対する支援

- ・不妊治療費助成 (厚生:9,440万円)
  - 保険適用外の不妊治療費の一部を助成
  - 年間助成限度額30万円(15万円×2回)
  - (\* 富山県では助成期間、所得制限なし)
- ・妊産婦医療費助成 (厚生:7,152万円)
- ・乳児医療費助成 (厚生:1億7,127万円)
- ・幼児医療費助成 (厚生:2億1,277万円)
- ・産婦健康診査費助成 (厚生:372万円)
- ・妊婦健康診査事業(基金事業) (厚生:2億4,428万円)
  - 妊婦健診費用(9回分)を国費でH22年度まで助成

保育・就学等に対する支援

- [拡] とやまっ子 子育て支援サービス普及促進事業 (厚生:9,213万円)
  - 子育て応援ブック
- [拡] 児童手当負担金 (24億6,240万円)
- ・がんばる子育て家庭支援融資 (厚生:3億円)
  - 多子世帯(3人以上)向け低利融資
- ・保育所保育料軽減事業 (厚生:8,358万円)
- ・私立・公立幼稚園保育料軽減 (経管:教委:1,423万円)
- [新] 私立高等学校等生徒奨学補助金 (経管:8億7,250万円)
  - 公立高校については授業料無償化
- ・奨学金貸付金 (教委:2億4,226万円)
- ・住みよい家づくり資金融資制度(土木:6,586万円)
  - 子ども手当・高校授業料の無償化が子どもの可能性をひらく
  - 上手な活用に繋がるよう、制度の周知と必要な措置の実施

5 子育て支援の気運の醸成

- [新] ハッピー子育て発信キャンペーン事業<こども基>
  - 子育ての楽しさを県民にPR (知政:2,000万円)
- [新] 家族で過ごす富山の魅力再発見アイデア募集事業<こども基> (厚生:150万円)
- [新] 親子でチャレンジ! 家族のふれあい作品募集事業<こども基> (厚生:400万円)
- [新] 'とやま県民家庭の日'アニメーション化プロジェクト事業<こども基> (厚生:3,000万円)